

## 深刻な状況が続く中高年男性の自殺

2022年(暫定値)  
・中高年(40歳以上)男性の  
自殺者数は約7300人  
・前年から500人以上の増加

毎日  
・約20人の中高年男性が  
自殺で亡くなっている計算

3月は…  
・例年、中高年男性の自殺が  
増加する傾向にある



悩みが連鎖し追い込まれていく

つらい悩みを抱え続けていると、周りに助けを求めるのが難しくなる

特に中高年男性は、その傾向があります

この苦しみから抜け出すには、死ぬしかない…

周りの人の声かけが重要

男が弱音なんか吐いちゃいけない…

自分自身でなんとかしないと…

疲れた…

解決方法が見つからない…

もうだめだ…死ぬしかない…

気になる人がいたらまずは声をかけてみましょう

最近どう?

眠ってる?



まずは  
一声



睡眠不足に見える

お父さん

パートナー

## 中高年男性の自殺が多いことを知っていますか? ～あなたの声かけで、救われる人がいるかもしれません～

©2023 JSCP

同僚

ご近所の  
あの人

具体的には  
声のかけ方: 「気持ち」ではなく「体調面」から聞いてみる

あなたもゲートキーパーになれます

ゲートキーパーとは、死にたいと考えるほど悩んでいる人に気づき、声をかけられる人のことです

特別な資格はありません



1人で背負わずに、必要に応じて相談機関等につないで下さい



生活上の具体的な悩みや課題が見えてきたら、相談窓口や専門家等につなぎましょう

声のかけ方: 「気持ち」ではなく「体調面」から聞いてみる  
その後の対応としては、  
背中をさするような気持ちで聞く

いきなり悩みは話づらいで  
①体調面を聞く  
(例) 最近、眠ってる?  
食欲落ちてない?  
または、  
自分から先に  
弱音を吐く  
(例) 最近、〇〇で悩んで…  
私、寝つきが悪くてさ…

②相手の気持ちを聞く  
(例) 気分はどう?  
悩んでいることない?  
何でもない、大丈夫…  
と言われても…

③勇気を出して  
もう一声!  
(例) いつもと様子が違うから心配なんだ

ただ話を聴き、気持ちを受けとめながら、  
ねぎらうだけで、悩んでいる人の気持ちも、  
軽くなるかもしれません。